

令和6年度 教育委員会

(第6回定例会)

開催日 令和6年9月13日



福岡市

福岡市教育委員会

令和 6 年度 9 月定例教育委員会会議日程

日 時 令和 6 年 9 月 13 日(金)午後 2 時 00 分開会
場 所 笛吹市役所本館 302 会議室

- 1 開会
- 2 教育長あいさつ
- 3 前回議事録の承認及び今回議事録署名委員の指名
(9 月議事録：高野教育長職務代理、押山委員)
- 4 教育長の報告
- 5 各課からの報告
- 6 議事
 - ・報告第 6 号：令和 6 年笛吹市議会第 3 回定例会提出議案等について
 - ・議案第 6 号：令和 6 年度教育に関する事務の点検・評価報告書(令和 5 年度実施事業)について
- 7 その他
- 8 閉会

次回定例教育委員会 令和 6 年 10 月 9 日(水)
午後 2 時～ 市民窓口館 302・303 会議室

報告第6号（9月）

令和6年笛吹市議会第3回定例会提出議
案等について

教育委員会

令和 6 年笛吹市議会第 3 回定例会会期日程

○会 期：令和 6 年 9 月 2 日（月）～9 月 27 日（金）

26 日間

月 日	曜日	会議名等	開議時間	議 事 等
8 月 26 日	月	議会運営委員会	午前 9 時 30 分	・会期日程等協議
		全員協議会	午前 10 時 30 分	
9 月 2 日	月	本 会 議	午後 1 時 30 分	・市長行政報告・提出議案説明 ・決算審査報告
3 日	火	休 会		
4 日	水	休 会		
5 日	木	休 会		
6 日	金	休 会		
7 日	土	休 会		
8 日	日	休 会		
9 日	月	休 会		
10 日	火	本 会 議	午前 10 時	・議案に対する質疑及び代表質問
11 日	水	本 会 議	午前 10 時	・議案に対する質疑及び一般質問 ・付託
12 日	木	本 会 議	午前 10 時	・議案に対する質疑及び一般質問 (予備日)
13 日	金	休 会	午前 9 時	常任委員会 ・付託事件審査
14 日	土	休 会		
15 日	日	休 会		
16 日	月	休 会		
17 日	火	休 会	午前 9 時	常任委員会 ・付託事件審査
18 日	水	休 会	午前 9 時	常任委員会 ・付託事件審査(決算認定)
19 日	木	休 会	午前 9 時	常任委員会 ・付託事件審査(決算認定)
20 日	金	休 会	午前 9 時	常任委員会 ・付託事件審査(決算認定)
21 日	土	休 会		
22 日	日	休 会		
23 日	月	休 会		(常任委員会予備日)
24 日	火	休 会		
25 日	水	休 会		
26 日	木	休 会		
27 日	金	議会運営委員会	午前 10 時	
		全員協議会	午前 11 時	
		本 会 議	午後 1 時 30 分	・委員会の審査報告・討論・採決

令和6年笛吹市議会第3回定例会 議案一覧表(令和6年9月2日提出)

件数	議案番号	題 名	主管課
1	報告第10号	令和5年度笛吹市財政健全化判断比率及び公営企業の資金不足比率の報告について	財政課
2	議案第77号	笛吹市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について	防災危機管理課
3	議案第78号	笛吹市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部改正について	情報システム課
4	議案第79号	笛吹市境川観光交流センター条例の一部改正について	環境推進課
5	議案第80号	笛吹市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部改正について	長寿支援課
6	議案第81号	笛吹市学童保育室条例の一部改正について	子育て支援課
7	議案第82号	笛吹市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	保育課
8	議案第83号	笛吹市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	保育課
9	議案第84号	令和6年度笛吹市一般会計補正予算(第4号)について	財政課
10	議案第85号	令和6年度笛吹市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	財政課
11	議案第86号	令和6年度笛吹市介護保険特別会計補正予算(第2号)について	財政課
12	議案第87号	令和6年度笛吹市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	財政課
13	議案第88号	令和6年度笛吹市境川観光交流センター特別会計補正予算(第2号)について	財政課
14	議案第89号	令和6年度笛吹市森林経営管理特別会計補正予算(第1号)について	財政課
15	議案第90号	令和6年度笛吹市黒駒山恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計補正予算(第1号)について	財政課
16	議案第91号	令和6年度笛吹市大積寺山恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計補正予算(第1号)について	財政課
17	議案第92号	令和6年度笛吹市稲山恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計補正予算(第1号)について	財政課
18	議案第93号	令和6年度笛吹市牛ヶ額恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計補正予算(第1号)について	財政課
19	議案第94号	令和6年度笛吹市大口山恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計補正予算(第1号)について	財政課
20	議案第95号	令和6年度笛吹市崩山恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計補正予算(第1号)について	財政課

令和6年笛吹市議会第3回定例会 議案一覧表(令和6年9月2日提出)

件数	議案番号	題 名	主管課
21	議案第96号	令和6年度笛吹市名所山恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計補正予算(第1号)について	財政課
22	議案第97号	令和6年度笛吹市春日山恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計補正予算(第1号)について	財政課
23	議案第98号	令和6年度笛吹市兜山外五山恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計補正予算(第1号)について	財政課
24	議案第99号	令和6年度笛吹市水道事業会計補正予算(第2号)について	業務課
25	議案第100号	令和6年度笛吹市公共下水道事業会計補正予算(第2号)について	業務課
26	議案第101号	令和5年度笛吹市一般会計歳入歳出決算認定について	財政課
27	議案第102号	令和5年度笛吹市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	財政課
28	議案第103号	令和5年度笛吹市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	財政課
29	議案第104号	令和5年度笛吹市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	財政課
30	議案第105号	令和5年度笛吹市農業集落排水特別会計歳入歳出決算認定について	財政課
31	議案第106号	令和5年度笛吹市境川観光交流センター特別会計歳入歳出決算認定について	財政課
32	議案第107号	令和5年度笛吹市森林経営管理特別会計歳入歳出決算認定について	財政課
33	議案第108号	令和5年度笛吹市黒駒山恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計歳入歳出決算認定について	財政課
34	議案第109号	令和5年度笛吹市大積寺山恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計歳入歳出決算認定について	財政課
35	議案第110号	令和5年度笛吹市稲山恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計歳入歳出決算認定について	財政課
36	議案第111号	令和5年度笛吹市牛ヶ額恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計歳入歳出決算認定について	財政課
37	議案第112号	令和5年度笛吹市大口山恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計歳入歳出決算認定について	財政課
38	議案第113号	令和5年度笛吹市崩山恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計歳入歳出決算認定について	財政課
39	議案第114号	令和5年度笛吹市名所山恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計歳入歳出決算認定について	財政課
40	議案第115号	令和5年度笛吹市春日山恩賜県有財産保護財産区管理会特別会計歳入歳出決算認定について	財政課

令和6年笛吹市議会第3回定例会 議案一覧表(令和6年9月2日提出)

件数	議案番号	題 名	主管課
41	議案第116号	令和5年度笛吹市兜山外五山恩賜県有財産保護財産区管理会 特別会計歳入歳出決算認定について	財政課
42	議案第117号	令和5年度笛吹市水道事業会計決算認定について	業務課
43	議案第118号	令和5年度笛吹市営春日居地区温泉給湯事業会計決算認定に ついて	業務課
44	議案第119号	令和5年度笛吹市公共下水道事業会計決算認定について	業務課
45	議案第120号	令和5年度笛吹市簡易水道事業会計決算認定について	業務課
46	議案第121号	山梨県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議につ いて	国民健康保険課

令和 6年度 9月補正 予算見積総括表

教育委員会 部（局）

（単位：千円）

課 名	歳出見積額	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
学校教育課	4,773					4,773
生涯学習課	4,906					4,906
部（局）計	9,679	0	0	0	0	9,679

令和5年度教育費決算報告一覽表

歳出

(単位:円)

款	項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
10 教育費	1 教育総務費	722,308,000	598,892,248	0	123,415,752	82.91%
	2 小学校費	610,691,000	536,813,508	0	73,877,492	87.90%
	3 中学校費	909,651,000	766,502,421	66,336,000	76,812,579	84.26%
	4 社会教育費	891,851,000	812,659,387	0	79,191,613	91.12%
	5 保健体育費	233,603,000	217,920,249	0	15,682,751	93.29%
	6 学校給食費	816,397,000	773,580,585	0	42,816,415	94.76%
	合計	4,184,501,000	3,706,368,398	66,336,000	411,796,602	88.57%

令和6年 笛吹市議会 第3回定例会
[議案に対する質疑及び代表質問]一覧

番号	会派名 質問者	質疑及び質問事項	
1	笛新会	1	山下市政の基本姿勢について伺う
		2	令和5年度決算について伺う
		3	産業・観光振興の取り組みについて伺う
		4	子育て環境の充実整備について伺う
		5	農業の振興、農地の確保について伺う
		6	防災対策について伺う
	武川 則幸 議員	7	環境推進対策について伺う
		8	新型コロナウイルス感染症対策等について伺う
		9	市内文化施設の在り方について伺う
		10	多目的芝生グラウンド整備事業について伺う
		11	再配達削減対策について
2	清心会	1	令和5年度決算について
		2	石和温泉街の現状と今後
		3	災害時避難について
	山田 宏司 議員	4	行政区の抱える問題と現状
		5	市政運営4年間の総括について
3	笛政クラブ	1	笛吹市内夏祭りについて
		2	中学校部活動の地域移行について
	岡 由子 議員	3	AIデマンド交通「のるーと笛吹」について
		4	御坂路さくら公園オートキャンプ場について
4	誠和会	1	令和5年度決算状況について
		2	空き家の適正管理と利活用について
	中村 正彦 議員	3	水害対策について
		4	ふるさと納税事業の状況について
		5	山下市政、2期目の4年間の公約、施策の検証について
5	公明党	1	带状疱疹ワクチンへの助成について
		2	地方就職学生支援事業について
	渡辺 清美 議員	3	認知症の人に寄り添うケア技術「ユマニチュード」の普及を
6	日本共産党	1	給食費無償化の継続を求める。
		2	市民への物価高騰対策を求める。
	河野 智子 議員	3	軽度・中等度の方の補聴器購入に助成を求める。

令和 6 年 笛吹市議会第 3 回定例会代表質問に関する質問及び回答

○ 武川 則幸 議員

1-4 子育て環境の充実整備について

(2)「教育 DX 推進に向けたデジタル教科書やデジタルドリルの活用状況」について

答弁

本市では、教育 DX の推進に向けて、デジタル教科書やデジタルドリルの活用を進めており、現在、市内の全ての小中学校の英語にデジタル教科書を導入しています。また、国の実証事業の指定を受けた小学校 8 校、中学校 2 校では、算数や数学においてもデジタル教科書を導入しています。

デジタル教科書では、紙媒体では困難であった拡大表示や動画・音声の再生、情報の書き込みや削除、編集などを容易に行うことができます。これらの機能を活用することで、児童生徒が自らの興味関心に基づいて学習し、他者との対話を通じて考えを深める学びが実現されています。

また、市独自の取組として、小中学校全学年に導入した AI 機能を有するデジタルドリルは、小学校の国語、算数、理科、社会、英語の 5 教科、中学校の全 9 教科に対応しています。個々の理解に応じた問題に取り組むことができるため、個別最適な学びの促進につながっています。これにより、児童生徒の学習への意欲や学び方が変化し、自ら進んで学ぶ姿や友達と協力して学ぶ姿が多く見られるようになりました。

今後も教育 DX の推進により、学力や情報活用能力の向上に努めていきます。

(3)「本市の授業時間総数の現状と今後の対応」について

答弁

令和 5 年 9 月 8 日付け文部科学省通知「教師を取り巻く環境整備について緊急的に取り組む施策を踏まえた取組の徹底等について」では、公立小中学校の 1 年間の授業時間数を点検するとともに、その授業時間数が国の標準を大幅に超過している学校に対しては、年間 1,086 時間以内にするよう求めています。

市では小中学校に対して、国の通知を踏まえた令和 6 年度の教育課程の作成を指示し、各学校において授業時間数の見直しや行事の精選を進めた結果、今年度、全ての小中学校で 1,086 時間以内の教育課程を編成し、適正な管理が行われています。

今後も各学校には教育課程の検証を指示する中で、学校行事の精選や効率的な教育課程の編成を進め、教員の負担軽減と教育の質の向上を図っていきます。

(4)「学校給食費の現況と県内各市の状況」について

答弁

本市の学校給食費は、笛吹市学校給食費徴収規則に基づき、小学校では 1 食当たり 290 円で月額 5,800 円、中学校では 1 食当たり 330 円で月額 6,400 円としています。

本市では、子育て世帯の負担軽減を図るため、令和 4 年度の下半期及び令和 5 年度は国の交付金を活用して、また、令和 6 年度は市独自の取組として、給食費を無償化としています。

県内各市の状況は、令和 6 年 8 月末現在、本市を含む 9 市が完全無償化、2 市が一部無償化としています。

(6)「ナイロン製の軽量カバン導入への取組」について

答弁

市内の小学校における通学用カバンについては、ランドセルと限定している学校もありますが、多くの学校では、「背負うことができるカバン」とし、各家庭での自由な選択に任せています。

市では、市内全ての小中学校の校長で構成している「学校経営者会議」において、軽量のナイロン製のカバンを含めた「背負うことができるカバン」のランドセル代わりとしての使用について柔軟に対応するよう求めているところです。

(7)「中学校部活動の地域移行に向けた検討状況」について

答弁

市では、部活動の地域移行に関し必要な事項を検討するため、令和6年1月11日に中学校の校長やPTA 連合会、スポーツ推進委員会、スポーツ協会、文化協会、スポーツ少年団など関係団体の代表者で構成する笛吹市中学校部活動地域移行検討委員会を設置しました。

これまでに3回の会議を開催し、地域クラブ活動の推進に係る基本的な考え方や地域クラブ活動の在り方などをはじめ、多岐にわたる課題について、検討してきました。今後は、10月末をめどに、2回程度の会議を開催し、地域クラブ活動の整備に向けた取組の方向性について取りまとめる予定です。

その後は、検討結果を踏まえ、地域クラブ活動への移行を推進していきます。

○ 岡 由子 議員

3-2 中学校部活動の地域移行について

(1)「本市における方針及び検討対象となる部活動」について

答弁

本市では、部活動の地域移行に関し必要な事項を検討するため、令和6年1月11日に中学校の校長やPTA 連合会、スポーツ推進委員会、スポーツ協会、文化協会、スポーツ少年団など関係団体の代表者で構成する笛吹市中学校部活動地域移行検討委員会を設置しました。

これまでに3回の会議を開催し、地域クラブ活動の推進に係る基本的な考え方や地域クラブ活動の在り方などをはじめ、多岐にわたる課題について、検討してきました。今後は、10月末をめどに、2回程度の会議を開催し、地域クラブ活動の整備に向けた取組の方向性について取りまとめる予定です。

その後は、検討結果を踏まえ、地域クラブ活動への移行を推進していきます。

市内の中学校には、令和6年8月現在、25競技92の運動部、6分野13の文化部、合計105の部活動があり、これら全ての部活動が検討対象となります。

(2)「中学校からの要望」について

答弁

これまでに、検討委員会において、中学校を代表する委員から、少子化の影響などにより、競技に必要な部員数が集まらず、十分な練習や単独校として大会に出場することができない部活動などもあることから地域移行を進めてほしいとの意見が出されています。

令和6年 笛吹市議会 第3回定例会
 [議案に対する質疑及び一般質問]一覧

番号	質問者	質疑及び質問事項	
1	神宮司 正人 議員	1	「世界農業遺産認定地」の更なる農業対策拡充を望む
		2	小中学校教育現場の諸課題について
2	野澤 今朝幸 議員	1	大雨・台風時の避難場所を芦川地区に設けることについて
		2	小規模特認校 芦川小学校の通学用スクールバスの利用について
3	渡辺 正秀 議員	1	新自由主義的行財政改革を見直し、人事政策の改善、自治の再生・発展を求める
		2	「核兵器廃絶平和都市宣言」にふさわしい平和事業を
4	中川 秀哉 議員	1	円安、エネルギー価格や物価高騰を乗り越える市の取り組みについて
		2	地域共生社会に向けた居住サポート住宅支援について伺う

令和 6 年 笛吹市議会第 3 回定例会一般質問に関する質問及び回答

○ 神宮司 正人 議員

1-2 小中学校教育現場の諸課題について

(1)「少人数学級の導入に伴う課題や問題点」について

答弁

少人数学級の導入により、児童一人一人の学習状況や個別のニーズに応じたきめ細かな指導ができるようになり、基礎学力や学習意欲の向上が図られています。また、授業では、児童生徒同士のコミュニケーションが活発になり、協力し合う力や社会性の育成にも寄与しています。

課題や問題点としては、学級数の増加に伴う教室の不足や教員の配置などが挙げられます。教室については、必要な数が確保できるよう校舎の改修等の対応をしていきます。また、教員の配置については、十分な人員を確保できるよう県に働きかけていきます

(2)「教職員の長時間勤務の実態及び取組状況」について

答弁

教職員の長時間勤務の実態については、令和 5 年度、時間外在校等時間が月 80 時間を超えた教職員の割合は 7.2 パーセントです。この割合は令和 3 年度の 11.2 パーセント、令和 4 年度の 8.1 パーセントと比較して年々減少しており、改善に向かっていきます。

教職員の働き方改革への取組状況については、勤務時間管理の徹底、学校閉庁日の設置、定時退勤日の推進、行事や会議の見直し、校務支援システムの活用などに取り組んでいます。また、教育委員会では、各学校に対して、時間外勤務の削減についての指導を行っています。

(3)「小中学校の教職員の充足状況」について

答弁

本市の小中学校の教職員の充足状況は、小学校高学年の理科指導に配置されるべき非常勤教員が 2 校で 1 人ずつ不足しています。当該校では、学級担任が理科の授業を行うなど、教育活動に支障がないよう取り組んでいます。

教育委員会では、この状況を解消するため、県教育委員会と連携しながら教員の募集活動を行うなど、教員の確保に努めています。

なお、市費負担教職員については、年度当初は未配置校がありましたが、現在は解消しています。

(4)「部活動での教職員の負担」について

答弁

教職員は、部活動に係る生徒への指導や監督のほか、指導計画の作成、練習や試合の対応など、部活動の運営全般を担当します。また、部活動の活動日程や予算の管理、保護者との連絡や説明会の開催など、組織的な運営にも携わります。これらは、勤務時間外に行われることが多く、長時間勤務の一因となっています。

本市では、教職員の負担軽減を図るため、令和 5 年度から始業時間前の部活動を無くしています。また、外部の部活動指導員の積極的な任用のほか、県のガイドラインに基づき、平日の 1 日と土曜日又は日曜日のいずれか 1 日を休養日としています。

(5)「対外試合等での費用に係る担当教職員の自己負担」について

答弁

教育内大会といわれる山梨県小中学校体育連盟が主催する大会及びそれに勝ち上がって出場す

る大会については、「山梨県職員旅費条例」により、必要な諸手当が支給されます。また、宿泊を伴うものや週休日に行われる場合には、山梨県人事委員会が定める「特殊勤務手当に関する規則」第30条第3項の規定により、手当が支給されており、担当教職員の自己負担はありません。

週休日に行われる練習試合等では、山梨県人事委員会が定める「特殊勤務手当に関する規則」第30条第4項の規定により手当が支給されますが、支給額を超える場合の費用は、担当教職員の自己負担となります。

○ 野澤 今朝幸 議員

2-2 小規模特認校芦川小学校の通学用スクールバスの利用について

(1)「区外から通学する児童のスクールバス利用」について

答弁

本市では、各小中学校に通学区域を設け、就学すべき学校を指定しています。特別な事情があり、指定された通学区域以外の学校に就学を希望する場合は、保護者による送り迎えを要件の一つとしています。

芦川小学校は、小規模特認校として運営しており、「笛吹市立小学校小規模特認校実施要綱」の規定により、保護者の責任と負担において通学することとされています。

この小規模特認校制度は、保護者の申立てにより実施しているものであり、区域外の学校に就学を希望する場合と同様と考えることから、スクールバスの運行については考えていません。

(3)「スクールバスを運行する上での支障」について

答弁

小規模特認校は、市内に住所を有する児童が対象となり、通学範囲が広くなることから、効率的なスクールバスの運行ルートを確保することができません。

また、各家庭の事情に沿った運行時間の設定はできないため、遠距離通学の児童がいる場合には、始業時間に間に合わせるために早朝からの運行となり、長い通学時間を強いる可能性があります。

議案第6号（9月）

令和6年度教育に関する事務の点検・評価報告書(令和5年度事業)について

※別冊資料

教育総務課